

福001	項 目 名	【政策提案】アクティブシニア世代等移住推進事業(地域住民生活等緊急支援のための交付金活用事業)
------	-------	---

予算書項目	総合企画費	ページ	53	所 属 名
-------	-------	-----	----	-------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	14,366
-----	--------

総務部長段階査定額	3,294
-----------	-------

市長段階査定額	3,294
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	2,600
地方債	0
その他	0
一般財源	694
計	3,294

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
(地域住民生活等緊急支援のための交付金活用事業 地方創生先行型) 【問合せ先】高齢者企画係 0857-20-3451 【9次総の施策体系】4204 【事業の経過及び背景】 本市では、雇用の減少等により転出者が転入者を上回り、人口減少が更なる雇用の減少を招くという悪循環の傾向が見られる。これらを解消するため、転入超過対策には、雇用の受け皿が最重要であるとの認識のもと、費用対効果を重視し、かつ他都市に例のないオリジナルな発想で人口増加のための施策を推進する。 【事業の目的及び効果】 ○三大都市圏を中心に、鳥取・因幡定住自立圏以外の地域に居住する65歳以上の主にアクティブシニア世代、又は定年退職前後の世代を対象に、鳥取市内のサービス付き高齢者向け住宅への移住を推進する。 ○上記移住の推進により、移住したシニア世代等の消費活動による関連産業の活性化と、将来的に発生する医療・介護需要を活用して、新たな雇用の創出により若年層の定住を推進する。その中心となるのは介護・医療産業の雇用であり、そのために現在課題となっている介護・医療人材の雇用のミスマッチを早急に解消する。 【事業の内容・実績】 1. 都市部のシニア世代等のニーズ調査、分析を行う。